



ブラウザ設定編

変更履歴

No.	日付	ページ	対象箇所	変更箇所	変更前	変更後
1	2012/7/31	1	1.1 インターネットブラウザの設定について	記述	朝日外為 WEB を利用するにあたり、インターネットブラウザに設定作業が必要となる場合があります。	朝日外為 WEB を利用いただくにあたり、インターネットブラウザの設定作業は原則不要ですが、ご利用環境によっては個別に設定が必要となる場合があります。ご利用される中で不具合(ロゴが表示されない、画面上部にメッセージが表示される等)を感じた際は□1.2 を参照の上、インターネットブラウザの設定作業を行ってください。ご利用できるインターネットブラウザの詳細については、□はじめにお読みくださいを参照してください。
			1.2 設定必要箇所	記述	○:設定必要 △:オプションメニューご利用の取引先企業様において一部設定が必要	○:全ユーザー共通の設定項目 △:オプションメニューご利用の取引先企業様のみ対象の設定項目 ー:設定不要
2	2013/1/31	1	1.2 設定必要箇所 表「取引先企業ユーザー」	記述	※インターネットブラウザは、Internet Explorer (以降、IE と表記)を使用します。	※1 インターネットブラウザは、Internet Explorer (以降、IE と表記)を使用します。 ※2Windows8 をご利用の方はデスクトップ版でご利用ください。(6参照)
3	2013/1/31	1	1.2 設定必要箇所 △:オプションメニューご利用の取引先企業様のみ対象の設定項目	記述	ー	マーカーを追加
		1 2	1.2 設定必要箇所 表「取引先企業ユーザー」「金融機関ユーザーまたは受託金融機関ユーザー」内の△			
4	2013/1/31	25	5.2 EV SSL 証明書の設定 5.2.3 IE9 の場合 1 メニューの選択	画面	ー	赤枠位置を修正

No.	日付	ページ	対象箇所	変更箇所	変更前	変更後
5	2013/1/31	27	6 Windows8 をご利用のお客様へ	記述	—	「6 Windows8 をご利用のお客様へ」を追加
6	2013/5/17	1 2	1.2 設定必要箇所表	記述	—	「Windows7 × IE10」「Windows8 × IE10」「IE の互換表示」を追加
7	2013/5/17	27	6 IE の互換表示	記述	—	「6 IE の互換表示」を追加 以降項番を繰り下げ
8	2014/5/26	全般	—	記述	—	Windows XPに関する記述削除に ともなう全章構成変更
9	2014/5/26	20	6 朝日外為 WEB のメニューが表示されないとき	記述	—	「6 朝日外為 WEB のメニューが表示されないとき」を追加

目次

1 はじめに.....	1
1.1 インターネットブラウザの設定について.....	1
1.2 Windows8 以降のOSの利用について.....	1
2 ポップアップを許可したいとき.....	3
2.1 ポップアップブロックの設定.....	4
3 テンプレートが保存できないとき.....	6
3.1 信頼済みサイトの設定.....	7
 警告ダイアログが表示されないようにするには？.....	11
4 CSVファイルを別画面で表示させたいとき.....	12
4.1 保護モードの設定.....	13
5 EV SSL証明書を利用したいとき.....	15
 EV SSL証明書とは？.....	15
5.1 EV SSL証明書の設定.....	16
6 朝日外為WEBのメニューが表示されないとき.....	19
6.1 アドオンの影響の確認.....	19
6.2 アドオンの無効化.....	20
6.3 その他対処方法.....	23

1

はじめに

1.1 インターネットブラウザの設定について

朝日外為 WEB を利用いただくにあたり、インターネットブラウザ※の設定作業は原則不要ですが、ご利用環境によっては個別に設定が必要となる場合があります。

画面上部にメッセージが表示される、朝日外為 WEB のメニューが表示されない、等の事象が発生した場合は、インターネットブラウザの設定作業を行ってください。

ご利用できるインターネットブラウザの詳細については、➡📖はじめにお読みくださいを参照してください。

※動作確認対象のインターネットブラウザは、Internet Explorer(以降、IE と表記)となります。

1.2 Windows8以降のOSの利用について

朝日外為 WEB を Windows8 以降の OS でご利用いただく際は、デスクトップ画面からのご利用をお願いいたします。



操作しよう

1 デスクトップの表示

スタート画面からデスクトップを選択し、デスクトップを表示します。



➡ デスクトップが表示されます。

2 IEの起動

デスクトップからIEを起動します。



→ IEが表示されます。

2

ポップアップを許可したいとき

ポップアップブロックの機能※により正常に画面が表示されないことがあります。

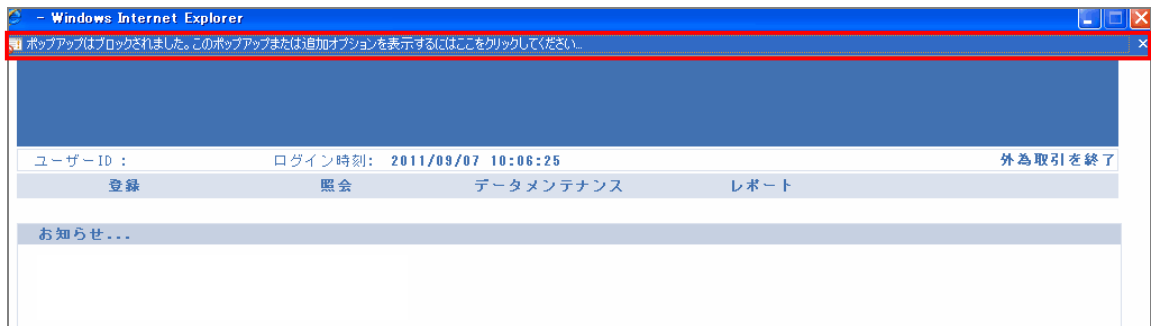
正常に画面を表示するためには、インターネットブラウザのポップアップブロックの設定において、朝日外為 WEB の URL を「許可する Web サイトのアドレス」に追加する必要があります。

※ポップアップ広告を遮断して表示させない機能のことです。



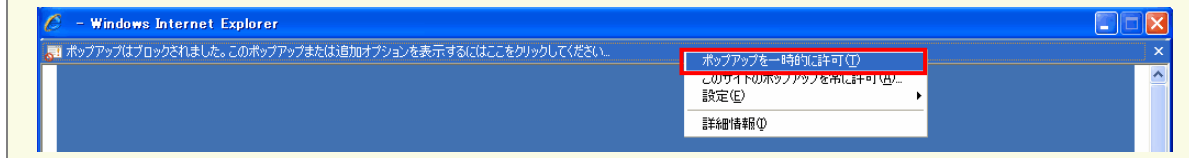
設定しないとどうなるの？

ポップアップブロックの設定を行わない場合、ポップアップがブロックされた旨のメッセージが表示されます。



ヒント

- ・ポップアップブロックの設定を行わなくても、下記のとおり「ポップアップを一時的に許可」を選択することにより、画面を表示することができます。



どんなときに起こるの？

- ▶ 「レポート」メニュー配下にある「支店リスト」を選択したとき（金融機関ユーザーのみ）
- ▶ 計算書データが複数存在する取引を選択したとき

2.1 ポップアップブロックの設定

ポップアップブロックの設定を行います。



設定しよう

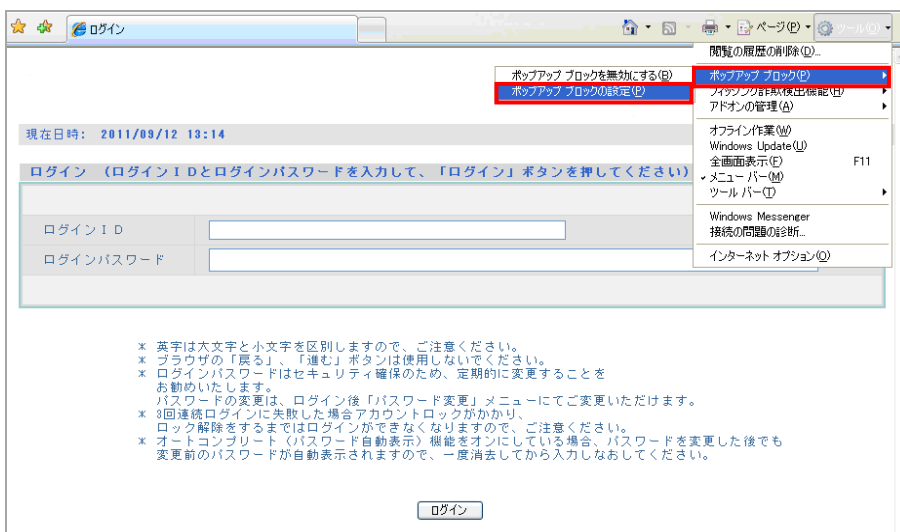
1 メニューの選択

(1) インターネットブラウザを開き、右上の[ツール]をクリックします。



→ 配下のメニューが表示されます。

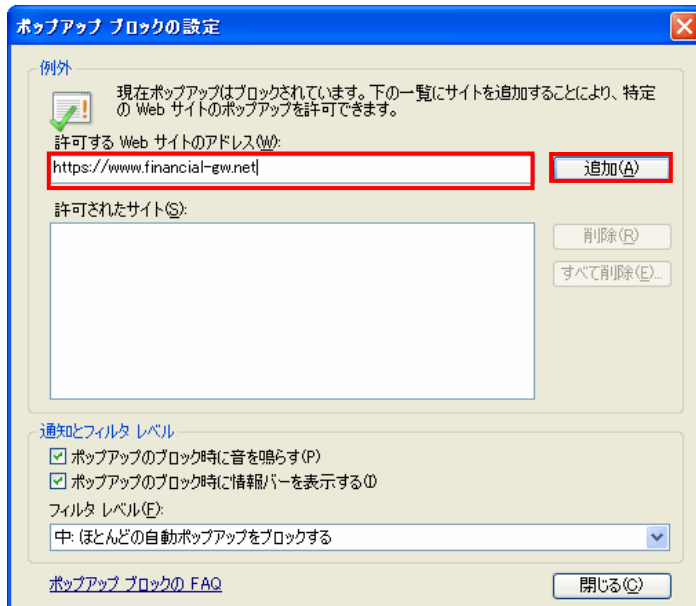
(2) 「ポップアップブロック」→「ポップアップブロックの設定」を選択します。



→ ポップアップブロックの設定ダイアログが表示されます。

2 許可するWebサイトの追加

「許可する Web サイトのアドレス」に朝日外為 WEB の URL を入力し、[追加]をクリックします。



→ 「許可されたサイト」に URL が表示されます。

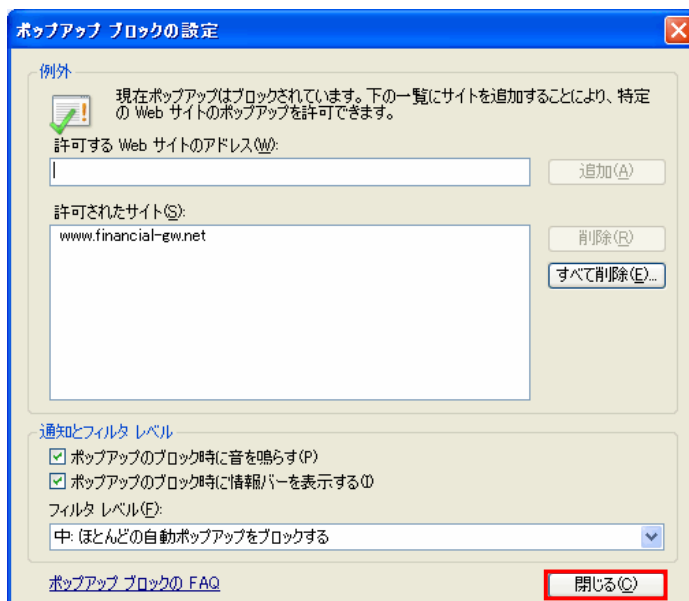


ヒント

- ・ 朝日外為 WEB の URL は以下のとおりです。
「https://www.financial-gw.net」

3 設定の終了

[閉じる]をクリックします。



→ ポップアップブロックの設定ダイアログが閉じます。
以上でポップアップブロックの設定は完了です。

3

テンプレートが保存できないとき

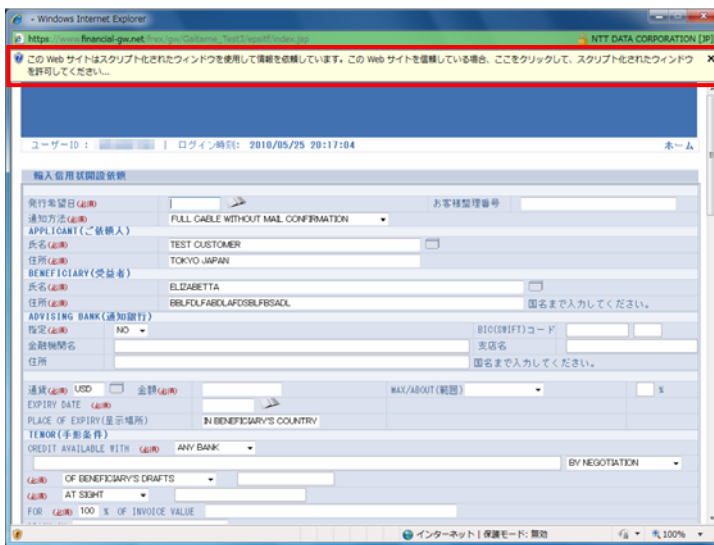
テンプレートを保存しようとするすると許可を促すメッセージが表示され、登録できないことがあります。

その場合は、インターネットブラウザのインターネットオプションにあるセキュリティ設定において、朝日外為 WEB の URL を「信頼済みサイト」に登録する必要があります。



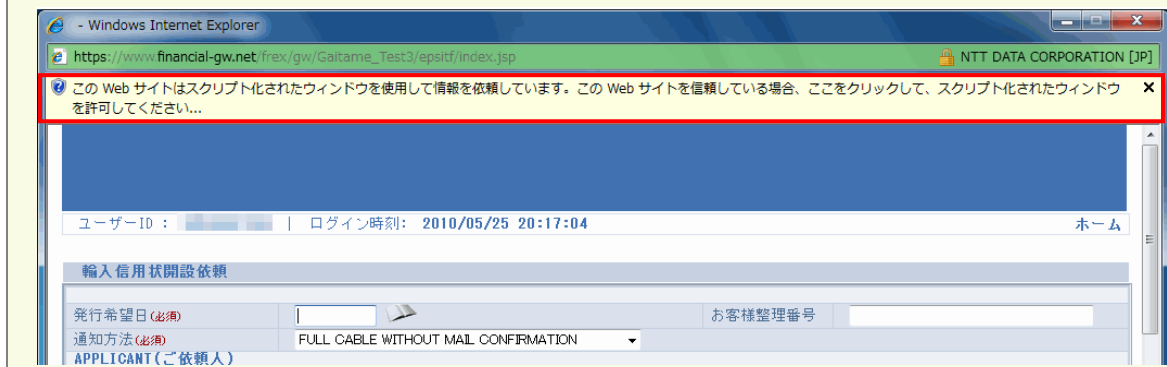
設定しないとどうなるの？

信頼済みサイトへの設定を行わない場合、許可を促すメッセージが表示されます。



ヒント

- ・ 信頼済みサイトへの設定を行わなくても、下記のメッセージをクリック後、「スクリプト化されたウィンドウを一時的に許可」を選択し、再度[テンプレート保存]をクリックしてテンプレートを登録することが可能です。



どんなときに起こるの？

- ▶ 取引入力画面で[テンプレート保存]をクリックしたとき

3.1 信頼済みサイトの設定

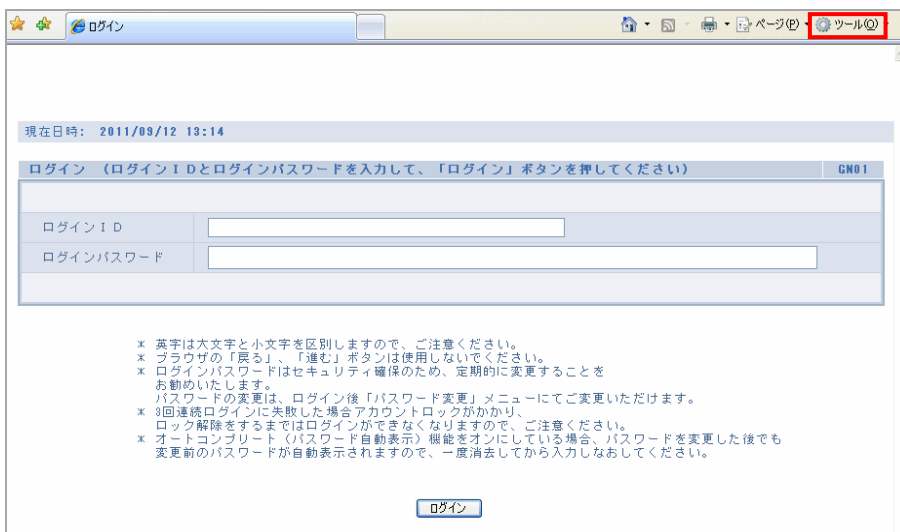
信頼済みサイトの設定を行います。



設定しよう

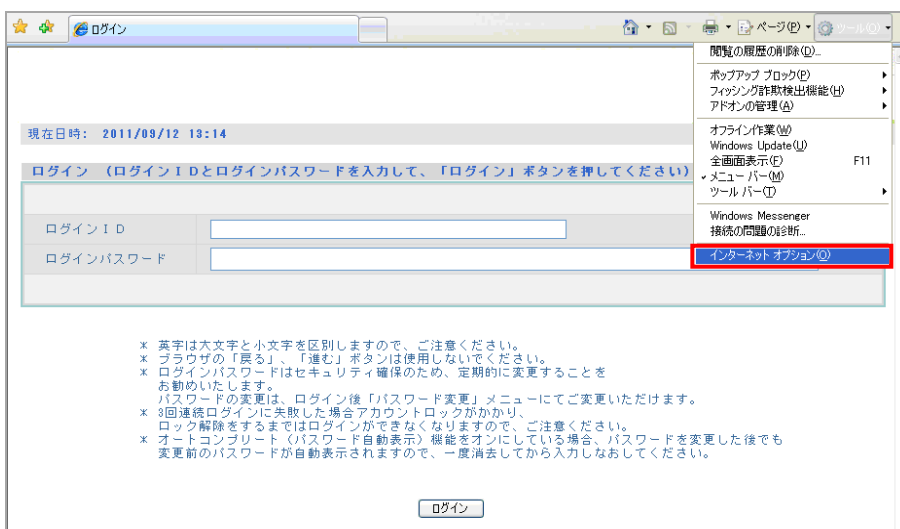
1 メニューの選択

(1) インターネットブラウザを開き、右上の[ツール]をクリックします。



→ 配下のメニューが表示されます。

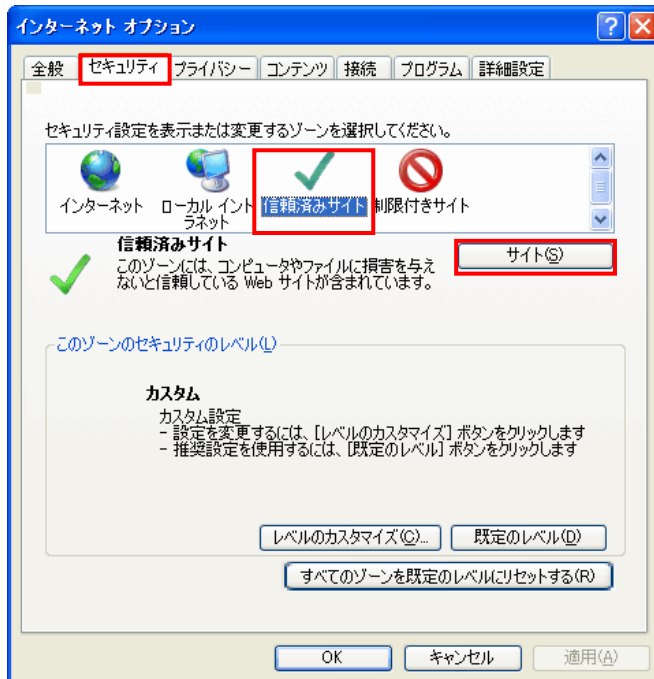
(2) 「インターネットオプション」を選択します。



→ インターネットオプションダイアログが表示されます。

2 信頼済みサイトダイアログの表示

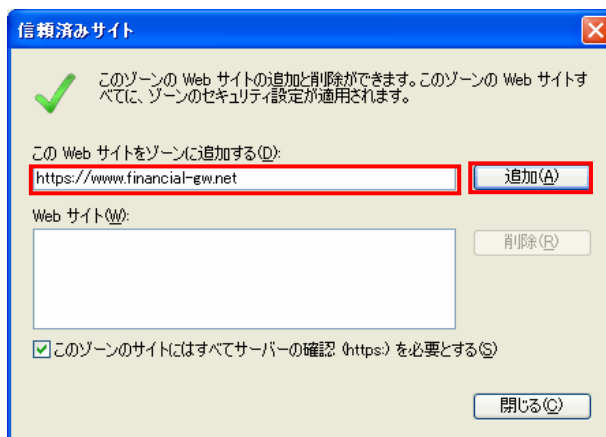
「セキュリティ」タブを選択した後、「信頼済みサイト」を選択し、[サイト]をクリックします。



→ 信頼済みサイトダイアログが表示されます。

3 信頼済みサイトの追加

「この Web サイトをゾーンに追加する」に朝日外為 WEB の URL が入力されていることを確認し、[追加]をクリックします。



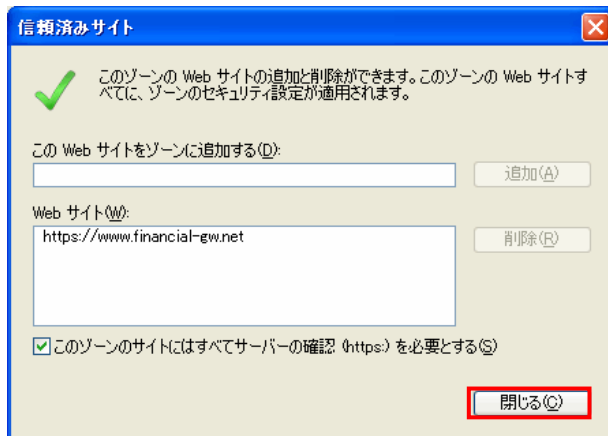
→ Web サイトに URL が表示されます。

ヒント

- ・ 朝日外為 WEB の URL は以下のとおりです。
「https://www.financial-gw.net」

4 信頼済みサイトダイアログの終了

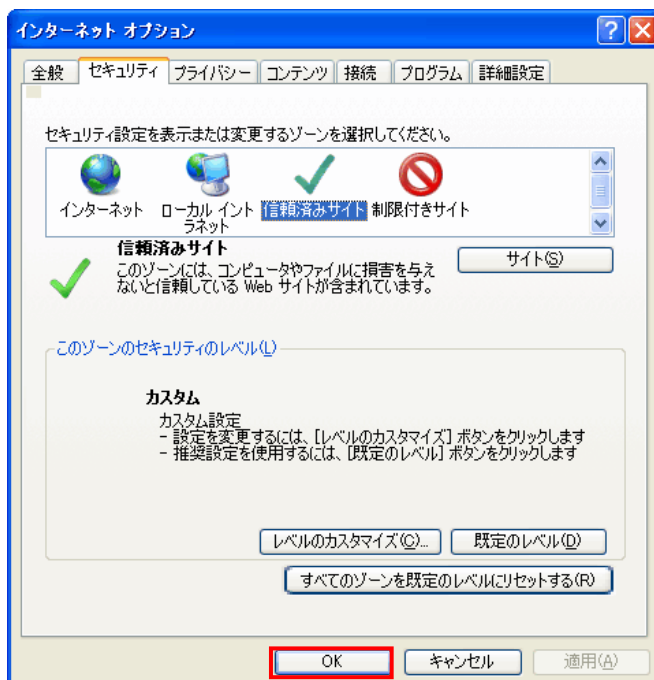
[閉じる]をクリックします。



→ 信頼済みサイトダイアログが閉じます。


5 インターネットオプションダイアログの終了

インターネットオプションダイアログで[OK]をクリックします。



→ インターネットオプションダイアログが閉じます。

以上で信頼済みサイトの設定は完了です。

 ヒント


- 信頼済みサイトに朝日外為 WEB の URL を追加すると、朝日外為 WEB のページを表示する際に以下のような警告ダイアログが表示される場合があります。
[はい]をクリックすると、問題なく朝日外為 WEB のページを表示できます。

セキュリティの警告 ✕

現在の Web ページは、信頼済みサイトの一覧にあるサイトを開こうとしています。
許可しますか？

現在のサイト: <http://www>.

信頼済みサイト: <https://www.financial-gw.net>

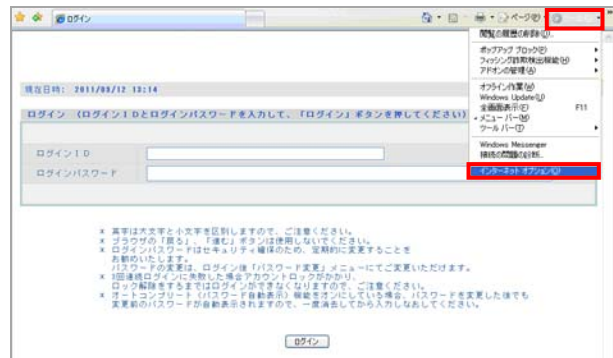
 警告: これを許可すると、コンピュータをセキュリティの危険にさらす可能性があります。この Web ページを信頼できない場合は、[いいえ]を選択してください。

警告ダイアログが表示されないようにするには？

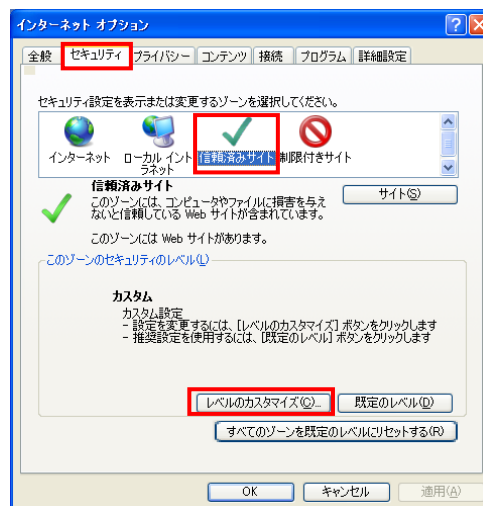
以下の手順を行うことにより、警告ダイアログが表示されなくなります。

ただし、信頼済みサイトに登録済みの他サイトを表示する場合も警告ダイアログが表示されなくなりますので、ご注意ください。

- (1) インターネットブラウザの[ツール]をクリックし、「インターネットオプション」を選択します。

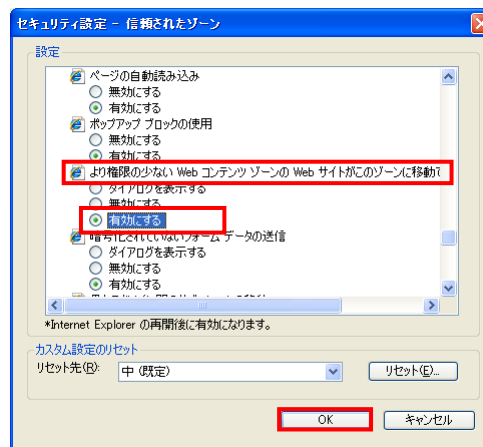


- (2) 「セキュリティ」タブを選択後、「信頼済みサイト」を選択し、[レベルのカスタマイズ]をクリックします。



- (3) 「より権限の少ない Web コンテンツゾーンの Web サイトがこのゾーンに移動できる」を“有効にする”※を選択します。

※インターネットブラウザの初期設定では、“有効にする”が選択されています。



- (4) [OK]をクリックします。

4

CSV ファイルを別画面で表示させたいとき

朝日外為 WEB では、Microsoft Excel はインターネットブラウザで表示されます。

開いているインターネットブラウザと同一の画面で Microsoft Excel が表示される場合は、インターネットブラウザのインターネットオプションにあるセキュリティ設定において、「保護モード」を設定することにより、別画面で表示させることができます。

**注意**

- 保護モードを設定するとセキュリティが強化されるため、信頼済みサイトに登録している他システムに影響が出る可能性がありますのでご注意ください。

**設定しないとどうなるの？**

保護モードを設定しない場合、Microsoft Excel が別画面で開かず、インターネットブラウザと同一画面で表示されます。

- Windows Internet Explorer														
A1 受付番号														
1	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	
1	受付番号	受付日	信用状番号	発行希望	お客様整理	通知方法	金融機関	金融機関名	支店コード	支店名(カ)	顧客番号	ご依頼人名	ご依頼人住	受益
2	LCOPEN2C	#####		#####		FULL CAB	9876	エーエスビ	1	ホンテン	9.88E+08	ABC TRAC	1-1-1	XYZXYZ
3														
4														
5														
6														

**どんなときに起こるの？**

- ▶ CSV ファイルを開いたとき

4.1 保護モードの設定

保護モードの設定を行います。



設定しよう

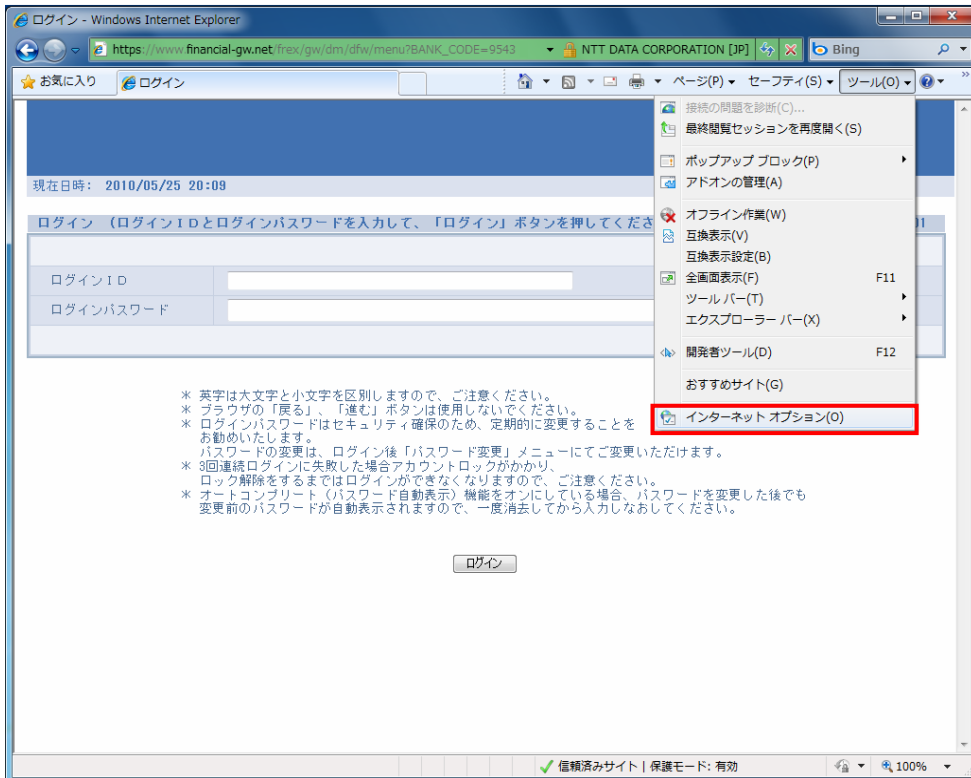
1 メニューの選択

(1) インターネットブラウザを開き、右上の[ツール]をクリックします。



→ 配下のメニューが表示されます。

(2)「インターネットオプション」を選択します。

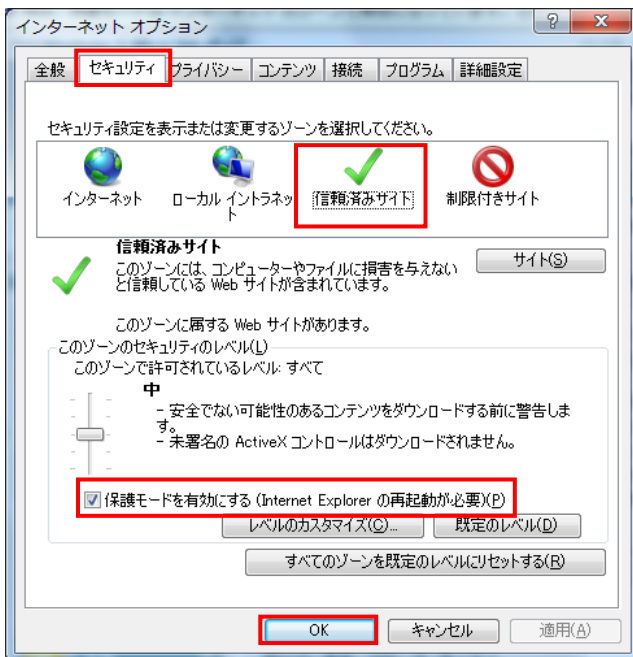


→ インターネットオプションダイアログが表示されます。

2 保護モードの設定

(1)「セキュリティ」タブを選択した後、「信頼済みサイト」を選択し、「保護モードを有効にする」をチェックします。

(2) [OK] をクリックします。



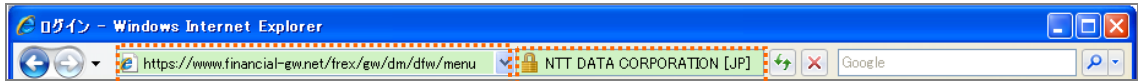
→ 保護モードの設定が反映されます。

以上で保護モードの設定は完了です。

5

EV SSL 証明書を利用したいとき

アクセス先が正しいサイトであることをご確認いただくため、EV SSL 証明書を利用します。(アクセスしているサイトが正しい場合、アドレスバーが緑色で表示されます)



アクセスしているサイトが正しい場合、アドレスバーが緑色で表示されます。

サイトを運営する組織と証明書を発行した認証局が交互に表示されます。
上記サイトを運営する組織としては、「NTT DATA CORPORATION」と表示されます。

? EV SSL 証明書とは？

EV SSL 証明書は、Web サイトの認証と通信の暗号化に用いられる SSL 証明書のうち、身元の確認などに一定の基準を設け、従来よりも厳格な審査を経て発行された証明書のことです。

SSL は、インターネット上での機密情報の保護のための暗号化機能と、WEB サイトの運営者を認証するための認証機能の 2 つの機能を持っています。しかし、サイトの運営者の実在性を認証する基準が認証局によって異なっていることやエンドユーザー側が容易に確認できる方法がないという問題点がありました。

これらの問題点と SSL を利用したフィッシング詐欺等の対策を実現するために、米国の CA/Browser Forum にてより厳格で統一された審査基準に基づくガイドラインが策定されました。このガイドラインに基づいて審査をクリアした企業だけに発行するようにしたのが、「EV SSL 証明書」です。



設定しないとどうなるの？

EV SSL 証明書機能を有効にしない(設定しない)場合、アドレスバーは常に白色で表示され、アクセス先が正しいサイトであることをご確認することができません(万が一、偽物のサイトにアクセスした場合に確認することができません)。

💡 ヒント

- EV SSL 証明書機能を有効にしなくても(設定しなくても)、従来通り朝日外為 WEB をご利用できます。



どんなときに起こるの？

- ▶ 朝日外為 WEB にアクセスしたとき

5.1 EV SSL証明書の設定

IE 7 をご利用の場合は「自動フィッシング詐欺検出機能」を有効に、IE 8～11 をご利用の場合は「SmartScreen フィルター機能」を有効にする必要があります。



ヒント

・自動フィッシング詐欺検出機能、および SmartScreen フィルター機能は Microsoft 社の推奨設定です。



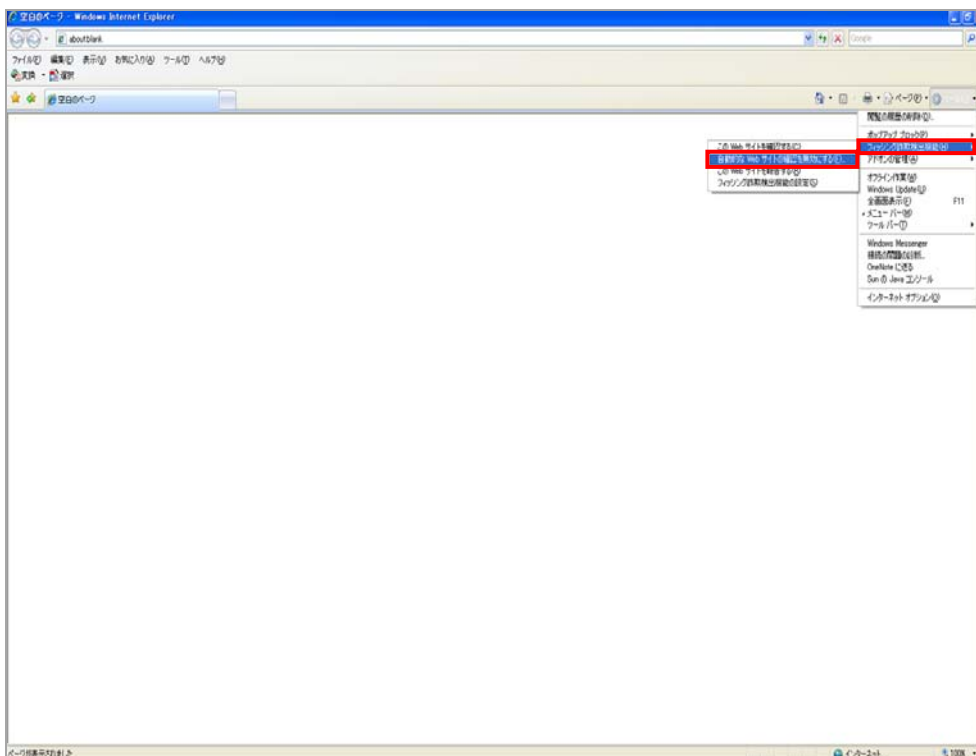
設定しよう

1 メニューの選択

(1) インターネットブラウザを開き、右上の[ツール]をクリックします。

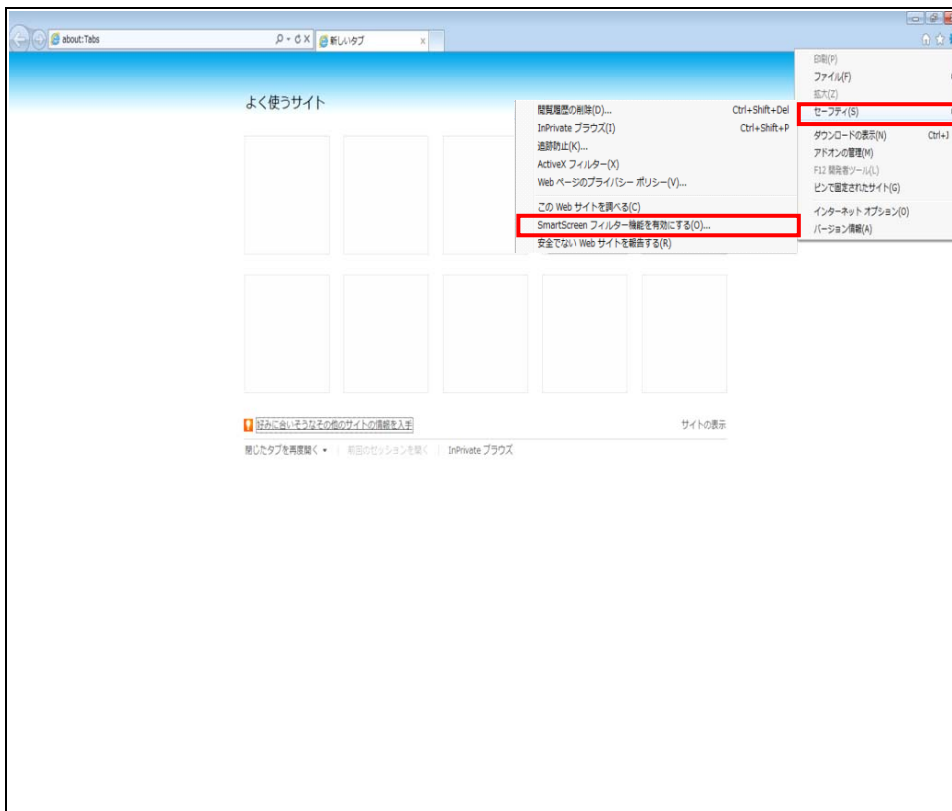
→ 配下のメニューが表示されます。

(2) IE7の場合、「フィッシング詐欺検出機能」→「自動的な Web サイトの確認を有効にする」を選択します。



→ フィッシング詐欺検出機能ダイアログが表示されます。

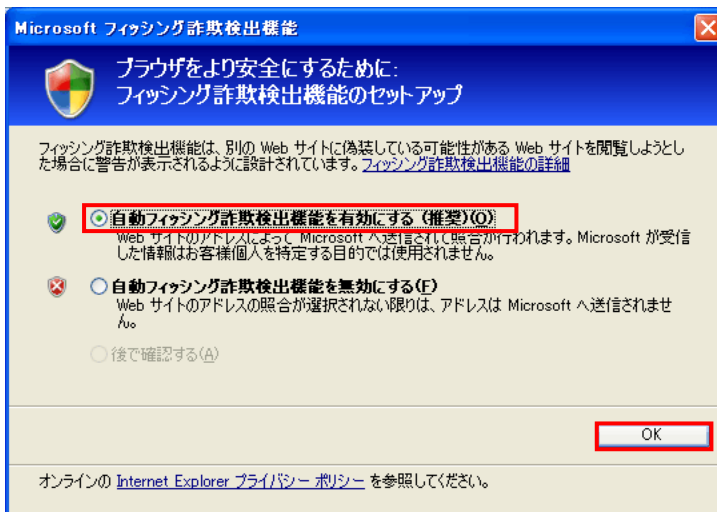
IE8～11 の場合、「セーフティ」→「SmartScreen フィルター機能を有効にする」を選択します。



→ SmartScreen フィルター機能ダイアログが表示されます。

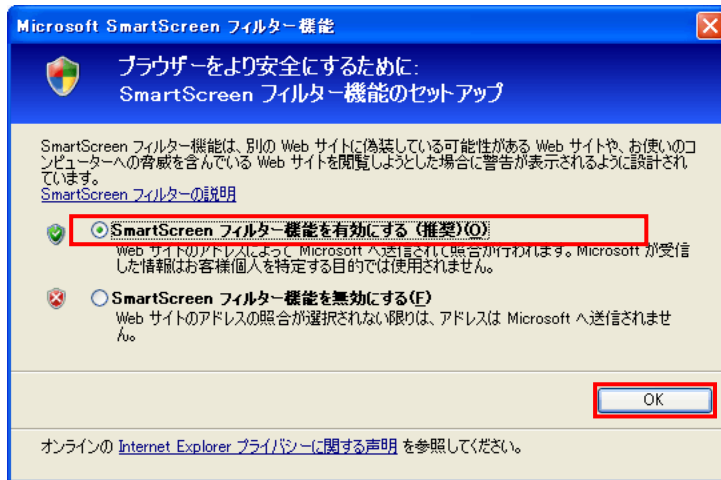
2 機能の設定

(1) IE7 の場合、「自動フィッシング詐欺検出機能を有効にする」を選択し、[OK]をクリックします。



→ フィッシング詐欺検出機能が有効になります。

IE8～11 の場合、“SmartScreen フィルター機能を有効にする”を選択し、[OK]をクリックします。



→ SmartScreen フィルター機能が有効になります。

以上で EV SSL 証明書の設定は完了です。

6

朝日外為 WEB のメニューが表示されないとき

動作確認対象のご利用環境であるにもかかわらず、朝日外為 WEB のメニュー「依頼」「登録」「照会」・・・(以降、メニューと表記)だけが表示されないときは、IE の機能を拡張するためのプログラム(以降、アドオンと表記)が原因である可能性があります。

6.1 アドオンの影響の確認

アドオンが原因かどうか判断するため、アドオン無効化状態で IE を開き、メニューの表示有無を確認します。



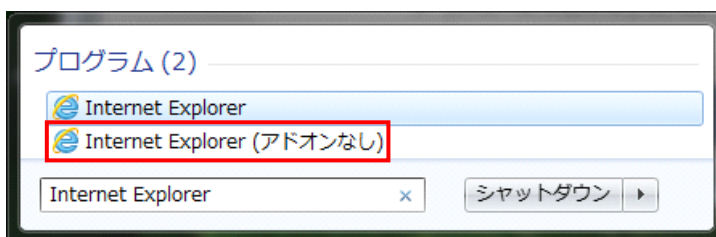
確認しよう

1 IE(アドオンなし)を開く

(1) [スタート]をクリックし、「プログラムとファイルの検索」に“Internet Explorer”と入力します。



(2) 「Internet Explorer(アドオンなし)」を選択します。



→ アドオン無効化状態の IE が起動します。

2 メニュー表示有無の確認

(1) 朝日外為 WEB にログインし、メニューが表示されているかどうかを確認します。

(2) メニューが表示されている場合は、➡6.2 へ。

表示されない場合は、➡6.3 へ。

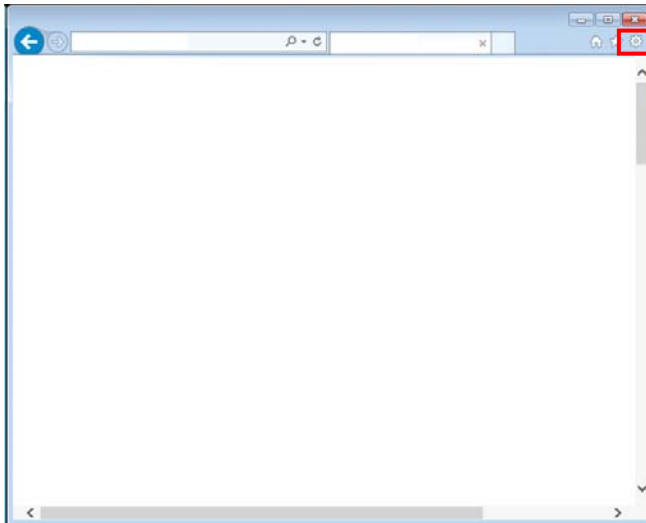
6.2 アドオンの無効化

メニューが表示されない原因となっているアドオンを無効にします。

設定しよう

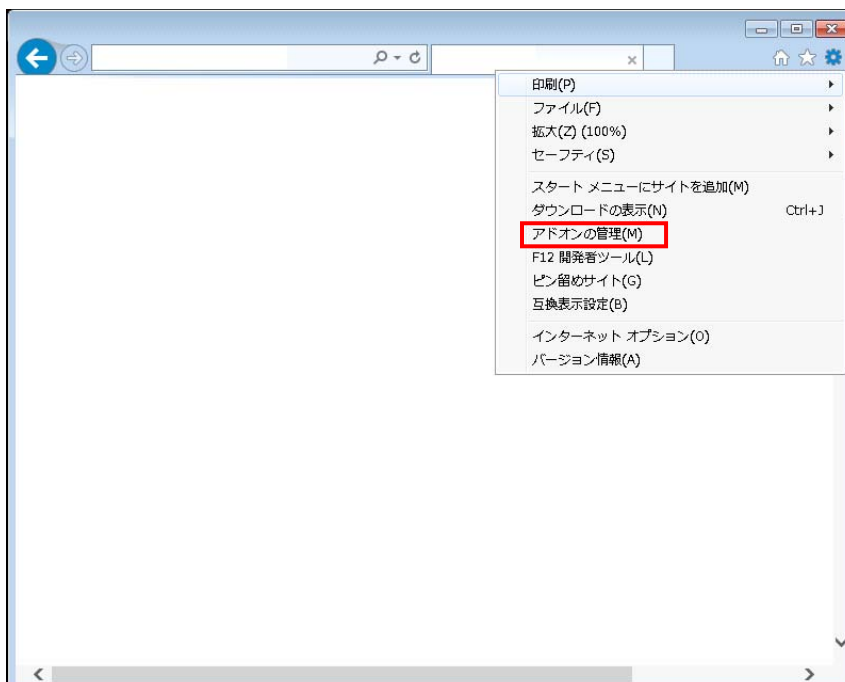
1 メニューの選択

(1) インターネットブラウザを開き、[ツール]をクリックします。

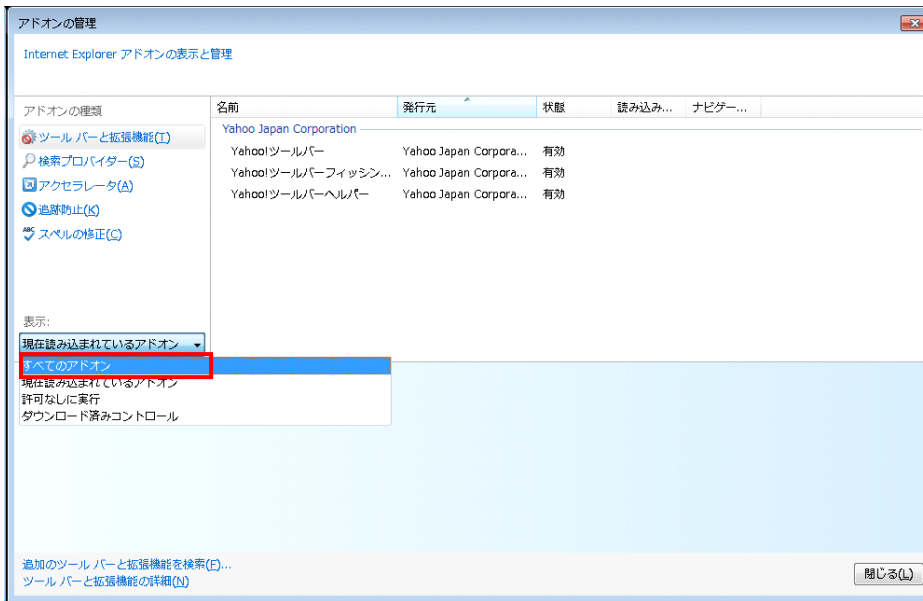


→ 配下のメニューが表示されます。

(2) 「アドオンの管理」を選択します。



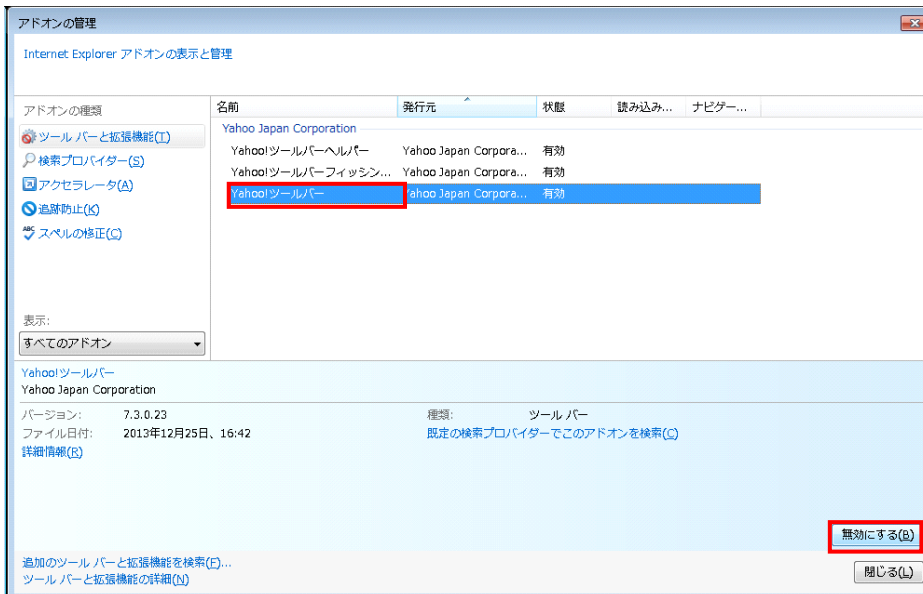
(3)「表示」から「すべてのアドオン」を選択します。



→ インストールされているすべてのアドオンが表示されます。

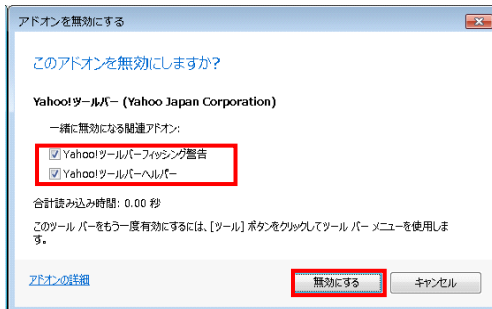
(4)無効化するアドオン※を選択し、[無効にする]をクリックします。

※例)「Yahoo ツールバー」の場合

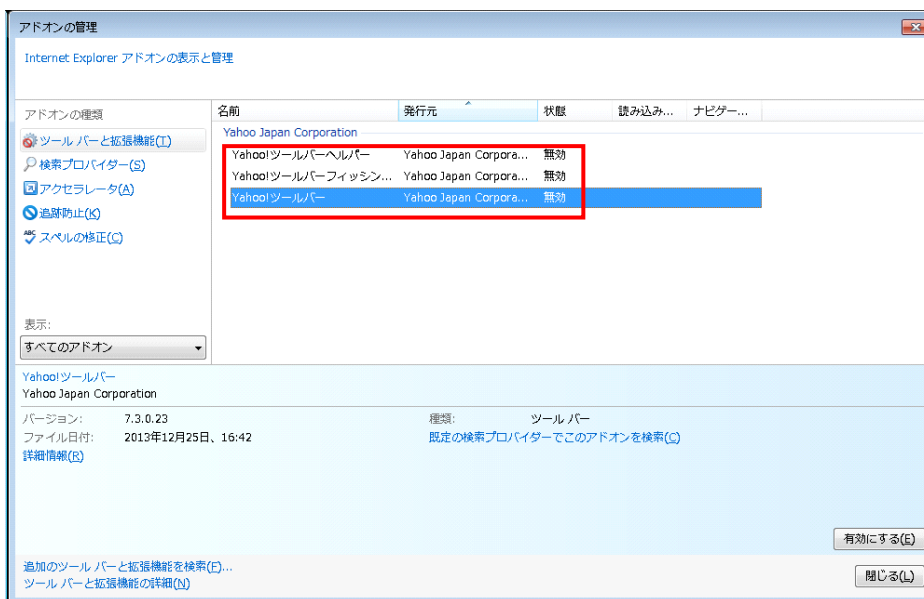


(5)「一緒に無効になる関連アドオン」にすべてチェックが入っていることを確認※し、[無効にする]をクリックします。

※関連アドオンを無効化する場合



(6) アドオンの状態が無効になっていることを確認します。



ヒント

- すべてのアドオンを無効化する必要はありません。朝日外為 WEB のメニュー表示に影響を与えるアドオンを特定し、そのアドオンについて無効化することをお勧めします。

6.3 その他対処方法

アドオンが原因ではないと判断できた場合は、以下の設定を行ってください。



設定しよう

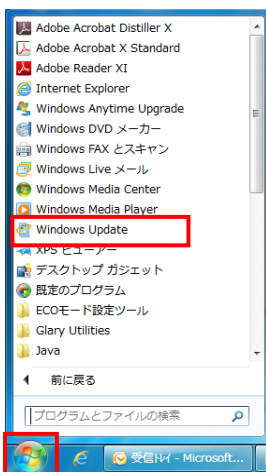
1 信頼済みサイトへの登録

ご利用の端末によっては、「信頼済みサイト」に朝日外為WEBのURLを正しく登録することによって、メニューが表示される場合があります。(➡3.1 参照)

2 Windows Update の実施

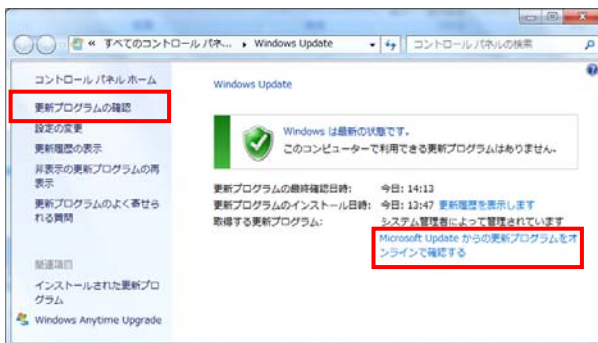
ご利用の端末によっては、Windows Update の実施によってメニューが表示される場合があります。

(1) [スタート]をクリックし、「Windows Update」を選択します。



(2) [更新プログラムの確認]または[Microsoft Update からの更新プログラムをオンラインで確認する]をクリックします。

(「Windows は最新の状態です。」と表示されていても、更新プログラムが存在する場合があります。)



➔ 更新プログラムが存在する場合は、適用可能なプログラムが表示されます。画面の案内に従って適用してください。適用後は、必要に応じて端末の再起動を行ってください。

